

販売部数No.1※シニア雑誌『ハルメク』編集長と語る 「細分化で見えてくる、デジタルで動くシニアとは？」

7/21（金）無料オンラインウェビナー開催

株式会社朝日広告社（本社：東京都中央区／代表取締役 社長執行役員：福地 献一）は、超高齢化社会を迎え、高齢者市場へのマーケティング戦略が望まれている各企業の支援を加速させています。

その一環として、シニア層を対象に、生活意識、活動状況、資産状況、情報源などを調査しさらにシニア層を一括りにしないために、クラスタ分析を行うことでライフスタイルを明らかにする『ASAKOシニアクラスタ™調査』を実施いたしました。

そこでこの調査によって明らかになったシニアの現状、クラスタについてその特長をご報告させていただく無料オンラインウェビナーを開催いたします。60歳以降を5歳刻みで細分化することで見えてくる“デジタルで動くシニア”とは？

また、第2部では販売部数No.1※シニア雑誌『ハルメク』の山岡編集長もお招きし、日々の読者とのコミュニケーションで感じるシニアの実態についても掘り下げてまいります。

※日本ABC協会発行社レポート(2022年7月～12月)

●日時：2023年7月21日（金） 14:00～15:00

●申込URL：<https://peatix.com/event/3611966>

『第1部』 アクティブ度が高いシニアはデジタルリテラシーも高い！
「ASAKOシニアクラスタ™調査」結果から見えた今どきシニア

●ASAKOサステナラボ®研究員 桐山 忠介

『第2部』 サステナラボ®×ハルメク 編集長対談
シニアのデジタル活用とリアルへの意欲の高まり

●ASAKOサステナラボ®研究員 桐山 忠介 × 『ハルメク』編集長 山岡 朝子



桐山 忠介（きりやまただすけ）

ASAKOサステナラボ®研究員
ブランド認知・インサイト発見などの調査
設計・分析から、企画立案、コンテンツ開
発など、生活者を多面的に分析。鉄道、不
動産、レジャー、シニア、コンテンツマー
ケティングなど、幅広い分野を経験。



山岡 朝子（やまおか あさこ）

大学卒業後、総合出版社に入社し雑誌編集
者に。2004年から13年間にわたり、主に
生活実用誌やインテリア誌など7誌の編集
長を歴任したのち、2017年に株式会社ハ
ルメクに入社。同年8月より「ハルメク」
編集長。

『ASAKOシニアクラスタ™調査』 調査結果サマリー

弊社定義によるアクティブシニアは、シニア全体の1/3を超える35.4%存在。
 価値観をベースにクラスタ分析を実施したところ、インサイト、ネットリテラシー度、アクティブシニア率、メディア接触、金融資産額、などで差異が見られるクラスタが発見された。
 特にネットリテラシー度は、クラスタ毎の差異が大きいことが判明。

- ◆ 価値観の意識因子を元に非階層クラスタ分析を実施、シニア層を6つのクラスタに分類し、各クラスタの特性を浮き彫りにいたしました。
- ◆ 「世話好きシニア」「つつまシニア」「我が道シニア」「ノスタルシニア」「風まかせシニア」「今でしょシニア」の6つのクラスタが発見されました。
- ◆ 各クラスタを比較すると、構成年代に差異があるほか、アクティブシニア率で48ポイント、ネットリテラシー度で21ポイント（高リテラシー層比）、金融資産額で約1700万円の違いがあること等が確認されました。
- ◆ 情報の収集の仕方では、マスメディア系からか、デジタル系からかで、またそれぞれにおいての利用傾向等が、クラスタごとに異なっています。

※その他調査結果詳細資料のご提供について

その他の調査結果に関しては、朝日広告社コーポレートサイト内「ASAKOが解決できること」から無償でダウンロードして頂けます。

「ASAKOが解決できること」<https://www.asakonet.co.jp/download/>



●全体サマリー

- ・アクティブシニアについて
- ・メディア接触について

●シニアクラスタ分析

- ・世話好きシニア
- ・つつまシニア
- ・我が道シニア
- ・ノスタルシニア
- ・風まかせシニア
- ・今でしょシニア

【本件に関するご相談・お問い合わせ先】

株式会社朝日広告社
 サステナラボ：横尾、桐山、浅野
 戦略ビジネスチーム 担当：大倉、長田、吉田
 E-mail：senryaku-bt@m.asakonet.co.jp

[報道関係者様]お問い合わせ先
 経営企画室：高山、白石
 Tel：03-3547-5450
<https://www.asakonet.co.jp>